

第30回埼玉県女子サッカー選手権大会

3連覇



7月12日
(日)、第30回
埼玉県女子サ
ッカー選手権大
会決勝が行われ

た。尚美学園大学は7月
5日(日)に行われた本庄第
一高校との準決勝に6-1で勝利
し、決勝に進出。決勝の相手は、

今年5度目の対戦となる武蔵丘短期大学だ。過去
4度の対戦成績は、初対戦こそ2-1で勝利したもの
の、2戦目は1-8と大敗。3、4戦目も0-4で負けて
いた。5度目の対戦となる、この試合。多くの教職
員の方が応援に駆けつける中、今大会3連覇、そし
て関東大会出場を懸け熱い戦いが繰り広げられた。

前半開始直後、武蔵丘短期大学が得意とする連係
プレーから失点する。前半は相手に攻められるシー



ンが多かったが、これまでの対戦経験から得た情報を生かし、相手の攻撃を跳ね返す。なんとか前半を0-1で折り返し、後半の戦いへ
望みを繋いだ。そして、後半開始直後、サイドからの攻撃で同点ゴールを奪う。しかし、簡単に勝

てる相手ではない。すぐに1点を奪われ、またしても追いかける展開に。だが
尚美学園大学も食い下がる。相手の攻撃を体を張って防ぐDF陣。

それに応えるように、OF陣が奮起する。そしてもう1度、

サイド攻撃から同点ゴール。そし
て、その勢いを継続させ、後半
20分、遂に逆転ゴール。武蔵
丘短期大学相手に初めてのリ
ードを奪った。そこからの20
分。勝利に向けて、全力で
走り続ける尚美イレブン。
必死に声援を送り続けるスタ
ンドの仲間たち。そして、
試合終了の笛が鳴り響く。



尚美学園大学が、この大舞台上で武蔵丘短期大学を撃破。3連覇を成し遂げた。

7月の戦績

9戦 7勝 2敗

◆第31回埼玉県女子サッカー選手権大会

尚美学園大学	6-1	本庄第一高校	○
	3-2	武蔵丘短期大学	○

◆第17回埼玉県女子サッカーリーグ 1部

尚美学園大学	6-1	SEフィリア	○
	3-1	エルフェン	○
	7-0	大宮FC	○

◆第17回埼玉県女子サッカーリーグ 2部

尚美学園大学ピックス	0-1	上福岡女子SC	×
------------	-----	---------	---

◆練習試合

尚美学園大学	4-2	村田女子高校	○
	1-1	1 神奈川国体	×
	4-1	東京女子体育大学	○

国体選手特集!

尚美学園大学女子サッカー部より、

各県の国体チームに選出されたメンバーを紹介します。各地域とも、8月に地域予選が行われ、9月に開催される新潟国体への出場を目指します。尚美学園大学の代表として、また、各県代表として、精一杯頑張ってきて欲しいと思います。

徳島国体

美馬智子コーチも選手として徳島国体に選ばれました!



神奈川県国体

「去年に引き続き、神奈川県国体に選ばれた、宮崎彩菜です。去年は、埼玉国体に負けてしまい自分自身の弱いところや、課題がたくさん見えました。今年は、自分自身に負けないように、どんどんチャレンジしていきたいと思っています。す!応援よろしくお願いします。」

DF #4 宮崎 彩菜

横浜国際女学院翠陵高校出身
ライフマネジメント学科 3年

「今年も神奈川県代表と、尚美代表としての自覚と責任を持ち、全国を目指してやっていきたいと思っています。緊張感のある大会に出られることを楽しみ、少しでも多くの物を持ち帰れるようにしたいです。」

FW #23 石渕 優紀

横浜国際女学院翠陵高校出身
総合政策学科 2年

富山国体

「自分のできるプレーを100%発揮して、笑顔でサッカーしてきたいです。そして、9月に行われる本国体に出場したいと思っています。今年は、初戦の長野県に勝てば本国体に出場できるので、頑張ってきます!必ず何かを得て帰ってきたいと思っています!」

GK #19 石崎 真奈美 富山県立高岡商業高校出身
ライフマネジメント学科 2年

山形国体

「今回、山形選抜に選ばれ、8月13日から東北予選に出場してきます。初戦は、昨年準決勝で惜敗した宮城県が相手なので、今年は絶対に勝利を収めたいと思います。本国体出場を目指し、山形県のために精一杯戦ってきます。」

MF #17 山下 悠

山形城北高校出身 ライフマネジメント学科 2年

夏の遠征3連発!

★ 8月7日(金)~8月10日(月)

第17回全国大学女子サッカーつくばフェスティバル

全国各地から約30チームの大学女子サッカー部が集まる大会。昨年の成績は4位。今年は優勝を目指す。

★ 8月17日(月)~8月19日(水) 強化合宿

レベルアップを図るために強化トレーニングを行う。

★ 8月26日(水)・27日(木)

第2回LigaStudent2009 決勝大会

尚美大は予選リーグの結果、上位トーナメントへ進出。

昨年の結果は準優勝。今年こそは優勝を目指す。

と、以前よりも女子サッカー部に目を向けて下さっている方が多くなり、とても嬉しく思います。今回の優勝では、そういった周りの支えが自分たちに大きな力を与えてくれるということを強く感じました。今後も皆様と女子サッカー部を繋ぐ架け橋として、このNEWSが役立っていけたらと思います。今後もよろしくお願致します。

女子サッカー部 主務 吉田葵

編集後記

「女子サッカー部の活動を知ってほしい」そんな願いから、このNEWSを作り始めて数ヶ月。7月12日の決勝戦には、多くの教職員の方々が駆けつけて下さり、また学内においても激励の言葉を頂いたり

